

名手たちの交響楽団ニューイヤーコンサート

ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラ

Japan Virtuoso Symphony Orchestra Concert



小林 沙羅 [ソプラノ]

©NIPPON COLUMBIA



ジョン・健・ヌッツォ [テノール]



村松 稔之 [カウンターテナー]



樋口 達哉 [テノール]

©T.Tairadate

第13回兵庫公演
～阪神・淡路大震災30年メモリアルコンサート～

震災に傷つき亡くなられた多くの方々に捧げる
「震災のためのレクイエム」(作曲:三枝成彰)、
世代を超えて歌い継がれてきた
「美しき日本のうた」の数々をお届けします。

Program

三枝 成彰

震災のためのレクイエム

～Requiem for the Earthquake Disaster～

美しき日本のうた(編曲:三枝 成彰、黒田 賢一)

さくらさくら / リングの唄 / 宵待草 / 赤とんぼ / 月の沙漠
赤い靴 / 雪の降る街を / 上を向いて歩こう

J.ブラームス

交響曲 第1番 ハ短調 作品68



三枝 成彰 [プレトーク]



大友 直人 [指揮]

©Rowland Kirishima

[管弦楽] ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニー・オーケストラ 企画構成/三枝 成彰、大友 直人

日本を代表するオーケストラのコンサートマスターや首席奏者など
トップクラスの演奏家が集結 “日本最高の演奏家たちによる夢のオーケストラ”

2025 1/4 [土] 開演4:30PM(開場3:45PM)
プレトーク(三枝成彰) 4:15PM

S席 ¥6,000 A席 ¥5,000 B席 ¥4,000 C席 ¥3,000 D席 ¥1,000 (税込・全席指定)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスク / JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売
10/19(土)

チケット
取扱い

芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00AM~5:00PM
月曜休み ※祝日の場合翌日] <https://www.gcenter-hyogo.jp>

チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ●主催/お問い合わせ:メイ・コーポレーション 03-3584-1951(平日 10:00~18:00)

協賛/ダイキン工業株式会社、阪急電鉄株式会社、名古屋宗次ホール、株式会社三井住友銀行、SMBC日興証券株式会社
椿本興業株式会社、大阪ガス株式会社、株式会社竹中工務店 他

後援/兵庫県、兵庫県芸術文化協会、神戸新聞社、神戸経済同友会、兵庫県経営者協会、兵庫県商工会議所連合会、神戸商工会議所、西宮商工会議所

※都合により出演者、曲目等が変更になる場合があります。※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※公演中止の場合を除き、チケット代金の払い戻しはできません。

大友 直人 [指揮] Naoto Otomo



桐朋学園在学中に22歳でNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本の音楽界をリードし続けている日本を代表する指揮者のひとり。日本フィル正指揮者、大阪フィル専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督を歴任。現在、東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督、高崎芸術劇場芸術監督。ロイヤルストックホルム管弦楽団、フランス国立ロレーヌ管弦楽団、インディアナポリス響、コロラド響等に度々招かれており、ハワイ響には旧ホノルル響時代から20年以上にわたり定期的に招かれている。東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか、数々の自主制作の企画を成功に導いた。国際音楽セミナーMMCJを2001年に指揮者のアラン・ギルバートとスタートさせ、共に創立音楽監督を務める。小澤征爾、森正、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘らに学ぶ。NHK交響楽団指揮研究員時代にはW.サヴァリッシュ、G.ヴァント、F.ライトナー、H.プロムシュテット、H.シュタインらに学び、タングルウッドミュージックセンターではL.バーンスタイン、A.プレヴィン、I.マルケヴィチからも指導を受けた。大阪芸術大学教授。京都市立芸術大学、洗足学園大学各客員教授。

小林 沙羅 [ソプラノ] Sara Kobayashi



東京藝術大学及び同大学院修了。2010～15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。2012年ブルガリア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』で欧州デビュー。2013年三枝成彰『KAMIKAZE』2015年及び20年野田秀樹演出『フィガロの結婚』、2017年三枝成彰『狂おしき真夏の一日』、藤原歌劇団『カルメン』、2019年『ドン・ジョヴァニ』、2021年『夕鶴』、『千姫』、2023年井上道義『降福からの道』、佐渡裕指揮『ドン・ジョヴァニ』など話題作に続々出演。また、マラー『交響曲第4番』、フォーレ『レクイエム』、ワーグナー『トリスタンとイゾルデ』より『愛の死』等、ソリストとしても多くのオーケストラと共演。アルバム『日本の詩(うた)』他をリリース。2017年第27回出光音楽賞、第20回ホテルオークラ賞受賞。日本声楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。

ジョン・健・ヌッツォ [テノール] John Ken Nuzzo



2000年にウィーン国立歌劇場にデビューし、オーストリア芸術新人大賞受賞。フォルクスオーパー、ザルツブルグ音楽祭に出演後、2003年よりメトロポリタン歌劇場に出演。NHK 紅白歌合戦への出演やNHK 大河ドラマ「新選組!」メインテーマを歌うなど、クラシックファン以外にも抜群の知名度を誇る。類まれな声とテクニック、幅広いレパートリーで聴衆を魅了している。上皇上皇后両陛下とローマ教皇に歌声を披露した経験をもつほか、MLB、NFLやサッカー国際試合で国歌斉唱もつとめた。これまでグルベローヴァ、ゲオルギュー、ブルジン、ヌッチ等世界の名歌手や、N響、東響、札幌、京響、東フィル、名フィル、仙台フィル、OEK、ミュンヘンフィル等国内外のオーケストラへ客演。近年はドミンゴと歌劇「真珠とりの」二重唱や世界的ホルン奏者のバボラークとブリテンの珠玉の名作を共演し称賛を得ている。また、「美しき水車小屋の娘」抜粋版の配信や、アメリカの作曲家の作品に焦点をあてたりサイトルの他、ジャズやHaiokaとのコラボレーションによる新たな活動にも取り組んでいる。第13回出光音楽賞受賞。

●公式サイト <https://www.jkn-tenorissimo.com/>

三枝 成彰 [プレトーク] Shigeaki Saegusa



2007年、紫綬褒章受章。2008年、日本人初となるブッチェニ国際賞を受賞。2011年、渡辺晋賞を受賞。2017年、旭日小綬章受章。2020年、文化功労者の顕彰を受けた。1942年生まれ。東京藝術大学卒業、同大学院修了。代表作にオペラ「忠臣蔵」、NHK大河ドラマ「太平記」「花の乱」、「機動戦士ガンダム 逆襲のシャア」。2004年、ブッチェニのオペラ「蝶々夫人」を下敷きにしたオペラ「Jr.バタフライ」を初演。2008年、モノオペラ「悲嘆」を初演。2010年、オペラ「忠臣蔵」外伝、男声合唱と管弦楽のための「最後の手紙-The Last Message」を初演。2013年、オペラ「KAMIKAZE-神風-」を世界初演。2014年、オペラ「Jr.バタフライ」イタリア語版をブッチェニ音楽祭で世界初演(2016年日本初演)。2017年オペラブッフ「狂おしき真夏の一日」を初演。2022年「ピアノ協奏曲〜辻井伸行委嘱作品」と「最後の手紙」の混声合唱版を世界初演。2023年、男声合唱と管弦楽のための「愛の手紙〜恋文」を世界初演した。現在2025年に初演の「ヴァイオリン協奏曲」(服部百音委嘱作品)を作曲中。

●公式サイト <http://www.saegusa-s.co.jp>

村松 稔之 [カウンターテナー] Toshiyuki Muramatsu



京都市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科、同大学院を首席で修了。その後渡伊、ノヴェーラG.カンテリ音楽院古楽声楽科で研鑽を積む。第20回ABC新人オーディション最優秀音楽賞、第24回青山音楽賞新人賞、第13回東京音楽コンクール第3位等受賞。2017年度野村財団奨励学生、2019年度京都市芸術文化特別奨励者。2017年三枝成彰『狂おしき真夏の一日』ユウキ役で好評を博し、2020年の井上道義×野田秀樹『フィガロの結婚』ケルビーノ役で出演。2022年リリースされた武満徹作品アルバム「小さな空」(カメラータ)が「レコード芸術特選盤」に選出されるなど、活躍の場を広げている。また2022年10月にはヘンデルの歌劇『ジュリオ・チェザレ』ニレノ役で新国立劇場へのオペラデビューを果たし高い評価を得る。村松稔之公式LINEアカウント ID: @toshiyukiで【友だち追加】

樋口 達哉 [テノール] Tatsuya Higuchi



福島県出身。武蔵野音楽大学大学院修了後に渡伊。ハンガリー国立歌劇場《ラ・ボエーム》でヨーロッパデビュー後、ミラノ・スカラ座に出演する他、メトロポリタン歌劇場管弦楽団、モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団等と共演。その他、マドレーヌ寺院(パリ)、ミラノ大聖堂、ヴァチカンのコンサートでも成功をおさめる。国内でも新国立劇場、二期会を中心に日生劇場、びわ湖ホール等で主演し各界から絶賛される。近年では2022年《エドガール》《道化師》、2023年《トゥーランドット》《アンドレア・シェニエ》《ドン・カルロ》で好評を得る。その他「題名のない音楽会」「NHKニューイヤーパーティコンサート」等のメディアでも幅広く活躍。イタリアの太陽を想わせる輝かしい声と華を持つ日本を代表するテノール。ソロアルバム3枚をソニーよりリリース。出身地・二本松市の観光大使。二期会会員。東京藝術大学講師、武蔵野音楽大学講師。オンラインサロン【ヒグタツ倶楽部】開設。



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

